

教材名「かぼちゃのつる」(1年)

内容項目：主として自分自身に関すること―「節度・節制」(東京書籍 p.49 光村 p.18 教育出版 P.14 光文 P.36 学図 P.32 日本文教 P.54 学研未来 P.14 廣済堂あかつき p36)

1. 本教材について

- ▼忠告を聞かずわがままを続けていると最後は痛い目にあうという結末は、子どもたちに対する脅しともなる。つまり言うことを聞かない時は、何をされても仕方がないという意識を子どもたちに生むのではないか。いじめや、体罰もやむを得ないという認識を生む可能性があり、教材として良いものではない。
- ▼設問は東書の「だれかがわがままをいうと まわりのひとはどうかんじますか」というシンプルなもの好感を持てる。他社の多くが、泣いているかぼちゃの「反省」に焦点化している。「ぼろぼろ なみだをこぼしてないとき かぼちゃは どんなことをかんがえたでしょう」(光村図書など)。また「みんなではなしあってみましょう」としながら、話し合っているこどものせりふの吹き出しは「かぼちゃは わがまままでいけないよね」(教育出版) など、忠告を聞いてわがままをしないという結論へ強引に導きこうとするのも問題がある。
- ▼みんなで元の畑に戻してあげる等々、車に切られる以外の解決策を考える余地を子どもに与えないのも好ましくない。
- ▼以上から、教材として取り扱わないという選択もある

2. 本教材を扱う際に、特に注意すべきだと考えたこと

- ▼体罰肯定、困ったこどもの排除につながらないように
- ▼原作(1954年『母の友』7・8月号掲載)では、登場するみつばちやちょうちょ、すいかのつる、こいぬとの会話が丁寧に書き込まれており、かぼちゃだけが勝手、わがままという描き方ではない。たとえば言うことを聞かないかぼちゃのつるに「なんだとおとなしくしていればいい気になって、なんてことをいうんだい、こいぬはおこって、かぼちゃのつるを、どしんどしんふみつけました」とある。
- ▼みんな優しく忠告しているのに、言うことをきかないかぼちゃ、困ったわがままを言うかぼちゃという見方に特化した物語に終わらせない工夫が必要。

3. 指導過程

	子どもの活動や教師の発問等	留意点
導入	まず読んでみましょう。	かぼちゃの気持ちへの共感
展開	みつばち、ちょうちょ、すいか、こいぬに注意されたときのかぼちゃの気持ちをポジティブなセリフで言ってみよう (例) みつばちに対して「どうしてそっちに伸びてはいけないの。大きくなったらとてもおいしいかぼちゃなるよ。ぼくはげんきにおおきくなっているだけだよ」/ちょうちょに対して「ぼくはおひさまにむかってのびたいんだよ。おひさまもぼくを呼んでいるよ。おひさまに向かったのびた方がおいしいんだよ」等々	のびのびすることは悪いことかな (光文 p. 37 掲載の間)

ま と め	2つのお話（わがままなカボチャとのびのびかぼちゃ） どっちが好きかな？ 理由を考えてみよう。	体罰容認にならないように いじめは、いじめられる側に 問題があるとならないように
-------------	--	--

4. 参考資料 パアロ・マツアリーノ『みんなの道徳解体新書』（ちくまプリマー新書）
大蔵宏之「朝の光」（『ひろしまのオデット』戦争児童文学傑作選5 童心社所収）

かぼちゃのつる (1年)

	東京書籍	光村図書	教育出版	光文書院	学校図書	みらい	日本文教出版	広済堂あかつき
領域								
内容項目	自分でできること	主として自分自身に関すること 節度・節制	主として自分自身に関すること 節度・節制	主として自分自身に関すること 善悪の判断、自律、自由と責任 わがままをしな い：ちゅういさ れたのにきかな かったりわがま まをしたりする と どうなって しまうのでしょ うか	主として自分自身に関すること 節度・節制 じぶんだけでいいの	主として自分自身に関すること 節度・節制 わたしのこと	主として自分自身に関すること 節度・節制 わがままばかり していると： 「わがままです よ」とちゅうい されるのは、どん なときですか。	主として自分自身に関すること 節度、節制 わがままをしな いで
質問項目 1		わがままをしな いで わがままをしな いでせいかつす ることはどうし てたいせつなの かな	みつばちにちゅう いされたとき、 かぼちゃはど んなきもち だったでしよ う。	かぼちゃはどう したらよかつた のかんがえて まじめましょ う。	みんなからちゅう いされたとき かぼちゃは ど んなふうにお もっていたので しょう	な ないているか ぼ ちゃさんのき もちをいって みま しょう	かんがえてみよ う：かぼちゃは ぼろぼろなみだ をこぼしながら どんなことをお もったのだろ う。	かんがえよう はなしあおう： かぼちゃのつる は、どんなおも いでぼろぼろな みだをこぼして ないたのでしょ う
質問項目 2		かぼちゃがみんなの いうことをきか なかつたのでし ょう	こいぬにふまれ たとき、かぼ ちゃはどんなき もちだったで しょう。	わがままをしな いために、これ からどんなこと にきをつけたい か、いえではな しあいましょ う。	つるをきられた かぼちゃは、な んなからどんな ことをおもって いたでしよ うか。	か ぼ ちゃさんに どん なことをお し え て あ げ ま す か	みつめよう、い かそう：まわり の人のちゅうい をきいてがまん することかでき たときのことを おもいだしてみ よう。	どうして、わが ままをしな い かつがたい せつ なの で し よ う。
質問項目 3		ぼろぼろなみだ をこぼしてない とき、かぼ ちゃはどんなこ とをかんがえた でしよ う。	ぼろぼろ、ぼろ ろなみだをなが したとき、か ぼ ちゃは、どん んなきもち だったで しょう。		やりすぎてし ま ってこ うかい した こと や、 が ま ん し て よ か つ た こ と を は っ び よ う し ま し よ う。			

	東京書籍	光村図書	教育出版	光文書院	学校図書	みらい	日本文教出版	広済堂あかつき
質問項目 4		かほちやがつる をのばすとき どうすればよ かったのでしよ う	かほちやが し たことの、こ まったところは どこでしょう。					
質問項目 5			どうすればよ かったか、かほ ちやにおしえ あげましょう。					